

はじめに、この新型コロナウイルス感染症等対策ガイドライン（以下、ガイドライン）は長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例案などを基に、新型コロナウイルス感染症等の発生予防および、まん延の防止を図り、県民の健康を保護し、長野県バスケットボール協会（以下、協会）、選手、チーム等が協力して安全なバスケットボール競技活動を実施することを目的として協会が独自に作成したものです。

1. 自己防護および健康管理

新型コロナウイルス感染症は「いつ・だれが・どこで」感染するか、また感染させてしまうのかわからない感染症です。そのため「自分が感染するかも知れない」「自分が感染させてしまうかも知れない」と一人一人が考えて行動しなければなりません。そのため以下の行動を推奨し、大会運営においては徹底致します。

- ① マスクやフェイスガードなどの着用
- ② 手指消毒
- ③ 会場の環境整備（換気・動線など）
- ④ ソーシャルディスタンスの確保
- ⑤ 選手・チーム関係者、大会運営者全員で自己の健康状態、体調管理の徹底

2. 大会への参加について

大会に参加される選手およびベンチに入る関係者は、大会当日から2週間前よりご自身の健康状態を毎日チェックしてください。大会に参加されるチームには新型コロナウイルス感染症対策による大会運営についてご同意いただいた上で参加の申込書を提出してください。選手および関係者の健康チェックシートおよび大会参加申込書は代表者会議で回収致します。当日に健康チェックシートが提出されない方のフロアへの立ち入りは禁止致します。健康チェックシートは、公益財団法人日本バスケットボール協会の健康チェックシート（参加チーム用、審判提出用）をダウンロードして使用してください（<http://www.japanbasketball.jp/news/55909>）。また県外、特に感染者が多数確認されている地域への往来は慎重に対応してください。

当日は、各自マスクをお持ちいただくようお願い致します。チームごとにアルコール消毒やフェイスガードなどお持ちいただける様でしたら合わせてご協力ください。体育館入場時、ベンチでの観戦時にマスクを着用していただけない場合には退館をしていただきます。マスクの非着用と同様に大会運営の妨げとなるような行為をされる選手には退館をしていただくこともございます。悪質な状況の場合は該当試合を没収試合とし、該当チームを敗者とし、本大会における以降の試合の出場をお断り致します。予めご理解下さい。

- ① 健康チェックシート（選手・関係者）
- ② 大会参加申込書・同意書
- ③ マスク（選手・関係者）

※審判、TO および大会運営スタッフも選手と同様にご自身の健康状態を2週間前から確認し、当日に健康チェックシートをご提出下さい。ご提出いただけない場合にはフロアへの立ち入りを禁止致します。

3. 大会運営について

安全な大会運営が行えるよう以下の対応を考えております。選手、チームでもご協力をお願い致します。

① マスクの着用

※マスクの着用がされない方のご入場は禁止致します。

② 手指消毒

※チームごとにアルコール消毒をお持ちいただくようご協力をお願い致します。

③ 動線の確保（入退場口の指定）

④ 館内移動時の右側通行および反時計周りの指示

⑤ ギャラリーへは立入禁止の徹底

⑥ 更衣室利用の制限（大会開催時の状況により設定）

⑦ トイレの使用法の徹底（便座の消毒、蓋を閉じて洗浄する、石鹸での手洗い等）

※審判およびTOはフェイスガードもしくはマスクを使用するため、コールなどでは通常とは異なり聞こえにくいこともある可能性があります。予めご理解ください。

4. 試合の進行について

試合の進行は各大会により大会運営者の判断、状況により異なりますが、協会としては以下の進行を推奨し、選手をはじめとする皆さんの健康と安全確保されるように運営を致します。

① 試合は10分のピリオドを4回行い、前半と後半の間にハーフタイムを設ける

※試合時間は通常通りで4ピリオド終了後に同点の場合は延長を実施する

② ハーフタイムは館内の換気の実施や多人数の接触機会を控えるため、次試合選手のウォーミングアップはおこなわない

③ ハーフタイム終了3分前から試合中の選手は自チームベンチ側のゴールでアップを実施

④ ベンチにいる選手およびチーム関係者はマスク着用の徹底

※フェイスガードやゴーグル等がある場合には併用

⑤ タイムアウトや休憩時にベンチで選手が密集しないようにする

⑥ ハイタッチや抱き合うことなどプレイ以外で選手同士の接触の機会を避ける

⑦ 試合終了後には選手、関係者、運営スタッフ全員でイス、テーブル、床の清掃・消毒を行う

⑧ 試合と試合の間隔を40分間確保し、次試合チームは試合後の清掃が終了次第、アップ開始

※自チームベンチ側ゴールを使用（ハーフタイムのアップも自チームベンチ側）

※他チームや他選手との接触機会を極力少なくする

5. 大会終了後に感染症が発生した・感染が疑わしい場合の対応

所轄の保健所へご連絡いただき指示を仰いでください。合わせて協会へも必ずご連絡下さい。

(nakaya-s2@cc.wakwak.com) 以降の対応は協会内で協議し、追ってご連絡致します。

6. その他

大会開催前および当日の情勢や状況により、予定が変更となる可能性もありますが、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

文責：スポーツ医科学委員会